

平成20年4月7日

林政審議会施策部会委員から出された主な意見

平成20年4月4日（金曜日）に開催された林政審議会施策部会において、「平成19年度森林及び林業の動向（第1部森林及び林業の動向）」等について委員から以下のような意見が出された。

- ・ 「林業の新たな挑戦」については、具体的かつ意欲的に記述されている。来年度も引き続き何が問題となっていて、それを打開するには何が必要かということについて示してほしい。
- ・ 事例を多く用いるなどわかりやすく作成されている。今後の課題として、事例がすでに一般化しているものなのか、先進的なものなのかなど、事例紹介の位置付けをさらにわかりやすくすべき。
- ・ 白書については、国民の視点に立って、森林づくりや木材利用の重要性等について国民の理解が深まる工夫を続けていくことが重要。
- ・ 白書を普及する上では、概要版等のわかりやすい資料を作成し活用していくことが重要。また、ホームページへの白書の掲載については、利便性が向上するよう工夫すべき。
- ・ 巻頭の森林のもつ多面的機能の図についてはもう少し見やすいものとなるよう工夫すべき。